



2022年4月19日
旭市
地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院
イオン株式会社

旭市・旭中央病院・イオン株式会社の3者による

「未来に向けた持続可能なまちづくりに関する連携協定書」の締結について

旭市（市長：米本 弥一郎）、地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院（理事長：吉田 象二、以下 旭中央病院）及びイオン株式会社（取締役兼代表執行役社長：吉田 昭夫）は、地域課題の解決に向け、相互に緊密な連携を図り、双方の有効資源を活用することにより、旭市内における地域活性化を一層推進することを目的に「未来に向けた持続可能なまちづくりに関する連携協定書」を締結しました。

イオンは、全国各地の自治体などと協働し、特産品の拡販や防災・健康・福祉・環境保全の推進、「ご当地WAON」などを活用した商業・観光の振興など、様々な分野で各々が有する資源を有効に活用するための協定締結を進めています。

本協定を機に、旭市、旭中央病院及びイオンは、健康増進・食育や、高齢者及び障害者の支援に関することなど、全12項目において、より緊密に連携することで、豊かな地域社会づくりに取り組んでまいります。

旭市、旭中央病院及びイオンは今後も、さらなる地域の活性化や、市民の皆さまへの新しいサービスの創出に取り組んでまいります。

【「未来に向けた持続可能なまちづくりに関する連携協定書」に基づく連携内容】

- (1) 健康増進・食育に関すること
- (2) 高齢者及び障害者の支援に関すること
- (3) 子育て支援・青少年の健全育成に関すること
- (4) 地域住民の交流促進に関すること
- (5) 共同イベント開催、情報発信に関すること
- (6) 環境保全に関すること
- (7) 災害対策、防災、防犯に関すること
- (8) 教育・文化・芸術・スポーツの振興に関すること
- (9) 観光を含む地域産業の振興に関すること
- (10) 地産地消の推進に関すること
- (11) ICカード等を活用した地域貢献に関すること
- (12) その他、地域活性化及び市民サービスの向上に関すること

以上